

防災安全対策特別委員会 案件一覧

(令和7年3月3日開催分)

○所管事務報告 7件

部局	報告順	件名	資料番号	説明者（所管課長名等）
健康政策部	1	目蒲病院の診療所転換に伴う緊急医療救護所の廃止について	1	小西 災害・地域医療担当課長
総務部	2	大田区防災会議の開催について	1	長谷川 防災計画担当課長
	3	大田区国民保護協議会の開催について	2	
	4	民間企業との災害時協力協定の締結について	3	
	5	マイ・タイムライン普及啓発事業の実施結果について	4	石塚 防災支援担当課長
	6	令和6年大田区における刑法犯認知件数について	5	熊谷 生活安全担当課長
	7	区内高校に対する自転車ワイヤー錠の無償配布について	6	

目蒲病院の診療所転換に伴う緊急医療救護所の廃止について

1 概要

区は、大規模地震発生時、病院機能（診療、検査、手術、入院治療等）を守るため、病院の門前に緊急医療救護所を開設し、トリアージを実施することとしている。

今回、目蒲病院が病院から診療所へ転換することから、区が病院前に開設する緊急医療救護所を廃止する。

2 病院所在地

下丸子三丁目23番3号

※診療所転換後も所在地は変更なし

3 緊急医療救護所廃止日

令和7年2月28日（金）

※診療所開設（保険診療開始）予定日 令和7年3月1日（土）

4 今後の対応

代替救護所の設置に向け、地域及び災害医療関係者と協議を進める。

5 緊急医療救護所（軽症者救護所）

グループ	緊急医療救護所（下線は、軽症者救護所）
A	荏原病院、田園調布中央病院、東急病院、 <u>東調布第一小学校</u>
B	池上総合病院、東京蒲田病院、大田池上病院、本多病院
C	大森赤十字病院、 <u>馬込小学校</u> 、 <u>入新井第一小学校</u>
D	東邦大学医療センター大森病院、JCHO 東京蒲田医療センター、 <u>牧田総合病院</u> 、 <u>六郷中学校</u>
E	東京労災病院、大田病院、渡辺病院

大田区防災会議の開催について

1 概要

災害対策基本法第16条に基づき、地域防災計画の作成及び、防災に関する重要事項を審議するため設置する会議体。関係する行政機関や公共機関、公共団体等から指名した委員により構成されます。

2 日時

令和7年3月27日（木） 午後2時から午後3時まで

3 場所

大田区役所 11階 第5・第6委員会室

4 議題（予定）

- (1) 令和6年度災害対策本部運営訓練の実施成果について
- (2) 令和6年物流訓練の実施成果について
- (3) 令和7年度総合防災訓練の予定について
- (4) 民間企業との災害時協力協定の締結について
- (5) 災害時の要配慮者対策について
- (6) その他

5 出席者

- (1) 大田区防災会議委員 53名（大田区長、両副区長、教育長を除く）
- (2) 大田区長、両副区長、教育長 4名
- (3) 大田区災害対策各部長 13名

6 その他

会場には先着10名の傍聴席を設けます。

大田区国民保護協議会の開催について

1 概要

大田区国民保護協議会は、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）第三十九条に基づき、大田区国民保護計画の作成・改訂や区の国民の保護のための措置に関する施策を総合的に推進するため設置する。

2 日時

令和7年3月27日（木） 午後3時から午後4時まで

3 場所

大田区役所 11階 第5・第6委員会室

4 議題（予定）

- （1）これまでの国民保護施策について
- （2）令和6年度国民保護訓練成果について
- （3）令和7年度以降の国民保護施策について
- （4）大田区国民保護計画修正業務について
- （5）その他

5 出席者

- （1）大田区国民保護協議会委員 50名（大田区長、両副区長、教育長を除く）
- （2）大田区長、両副区長、教育長 4名
- （3）大田区災害対策各部長 13名

防災安全対策特別委員会
令和7年3月3日
総務部 資料3番
所管 防災危機管理課

民間企業との災害時協力協定の締結について

総務部防災危機管理課と、アロマ スクエア株式会社で、災害時協力協定を締結したことを報告する。

1 概要

災害時において、蒲田駅前の帰宅困難者対策の強化をすることを目的とし、アロマ スクエア株式会社と災害時協力協定を令和7年2月3日に締結した。

2 協定の内容

- (1) 一時滞在施設の提供
- (2) 開設及び運営の協力

3 協定相手方

アロマ スクエア株式会社

4 相手方団体の所在地

東京都大田区蒲田五丁目 37 番 1 号

5 その他

今後、本協定は戸籍住民課へ移管予定である。

マイ・タイムライン普及啓発事業の実施結果について

1 目的

本講習会は、マイ・タイムラインの作成を通じて、自らの水害リスクを正しく理解し、日頃の準備や避難のタイミングなどを自身で考えることで、「自分の命は自分で守る」という自助意識の一層の向上を図る目的で実施した。

2 マイ・タイムライン講習会実施報告

(1) 参加者数一覧

No.	日程	会場	参加者数
①	6月30日(日) 10時00分～12時00分	田園調布せせらぎ館(多目的室AB)	16名
②	7月2日(火) 14時00分～16時00分	消費者生活センター(2階大集会室)	33名
③	7月25日(日) 10時00分～12時00分	消費者生活センター(2階大集会室)	11名
④	8月25日(日) 10時00分～12時00分	大田区民プラザ(地下1階展示室)	28名
⑤	9月29日(日) 10時00分～12時00分	六郷地域力推進センター(4階会議室)	11名
⑥	10月20日(日) 10時00分～12時00分	大森地域庁舎(101会議室)	10名

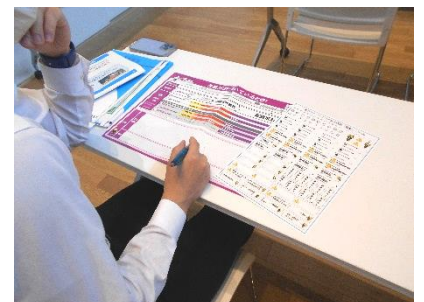
合計 109 人

(2) 講師

公益財団法人市民防災研究所職員他

(3) 講習会内容

- ①風水害の概要、対策等について
- ②マイ・タイムライン作成講座



2 どこでもマイ・タイムライン講座（出前講座）実施報告

(1) 実施結果

実施期間：令和6年7月20日（土）～令和7年3月7日（金）

実施回数：16 団体

受講者数：304 名（令和7年3月7日実施予定の見込人数 20 名含む）

(2) 講師

公益財団法人市民防災研究所職員他

(3) 講習会内容

①風水害の概要、対策等について

②マイ・タイムライン作成講座



3 小中学生向け防災教室実施報告

(1) 実施結果

実施期間：令和6年9月12日（木）～令和6年11月16日（土）

実施回数：10 回

受講者数：725 名

(2) 講師

公益財団法人市民防災研究所職員他

(3) 講習会内容

①過去の風水害について

②風水害時の避難行動について



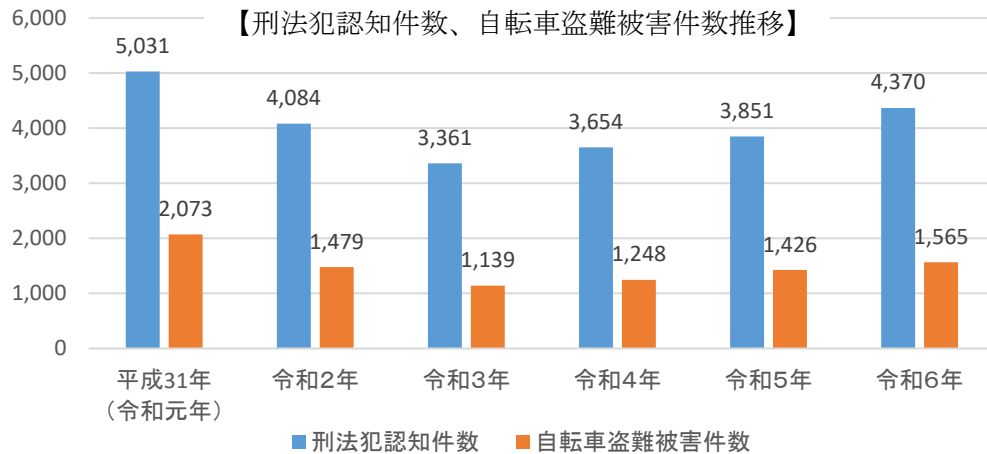
令和6年大田区における刑法犯認知件数について

1 刑法犯認知件数～4,370件（前年比+519件）

- (1) 3年連続の増加
- (2) 23区ワースト4位（前年ワースト5位）
- (3) 人口千人当たり換算すると、23区で7番目に良い（前年は8番目）

2 自転車盗難被害件数～1,565件（前年比+139件）

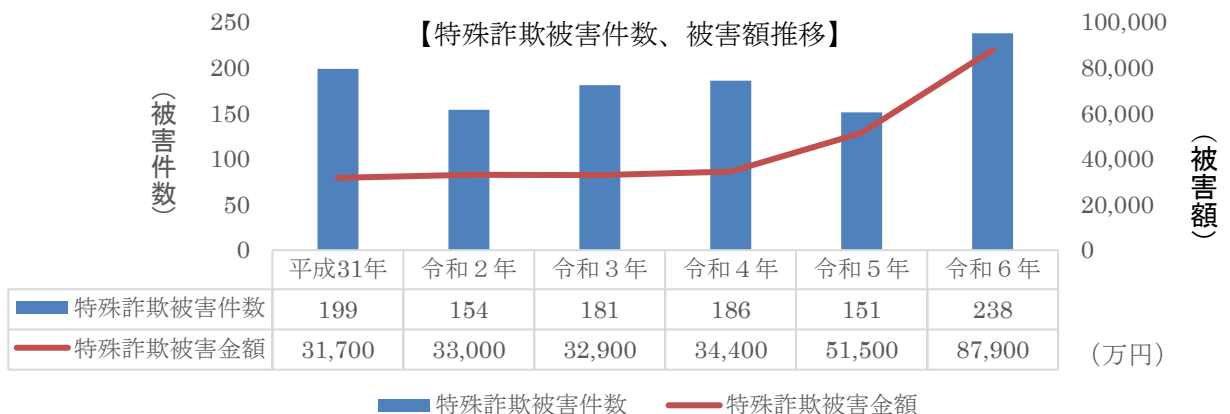
- (1) 刑法犯認知件数の約4割
- (2) 23区ワースト3位（前年ワースト4位）
- (3) 人口千人当たり換算すると、23区で13番目に良い（前年は12番目）



3 特殊詐欺被害件数～238件（前年比+87件）

- (1) 被害額は、約8億7,900万円（前年比+約3億6,400万円）
- (2) 23区ワースト1位（前年はワースト2位）
- (3) 人口千人当たり換算すると、23区でワースト5位（前年はワースト11位）
- (4) 内訳

種別	オレオレ	還付金	預貯金	架空料金請求	その他
件数	113件	69件	23件	21件	12件
前年比	+65件	+36件	-3件	-5件	-6件



区内高校に対する自転車ワイヤー錠の無償配布について

1 概要

区内の自転車盗難被害は増加しており、被害の約6割が無施錠である。

被害者は10歳代、20歳代の若年層が約5割を占めていることから、区内に所在する高校（高校1年生を対象）に対して自転車ワイヤー錠を無償配布した。

2 配布日

令和7年2月18日から

3 配布物

自転車ワイヤー錠

- ・黒色と白色の二種類
- ・ダイヤルロック式
- ・長さ350mm



4 配布先及び配布個数

区内所在14校の高校1年生を対象に約3,000個